

7 グループ

講演をうけての感想	苫小牧市の現状はどうか	孤立を防ぐために現在実践していること	孤立を防ぐための課題は何か	課題を解決していくための方策	「やさしい街づくり」のため自分では何が出来るのか
<p>(氏) 認知症の判断が難しく、言っていることがわからず困る。</p> <p>(氏) はりにおとせる。心配</p> <p>(氏) 一人暮らし。地味な時。寂しさから連絡が来ない。知人が来ると一人暮らし。寂しさを感じる。</p> <p>(氏) 助けを求めている。手伝ってもらって。お礼を言わなければならない。</p> <p>(氏) 身近に居る。相手がいる。安心感。</p> <p>(氏) サービス利用のやり方を知らない。一人で生活している。</p>	<p>(氏) (民生委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 孤独老人は多い。連絡が来ない。お礼を言わなければならない。 ・ 一人暮らし。地味な時。寂しさから連絡が来ない。知人が来ると一人暮らし。寂しさを感じる。 ・ 助けを求めている。手伝ってもらって。お礼を言わなければならない。 ・ 身近に居る。相手がいる。安心感。 ・ サービス利用のやり方を知らない。一人で生活している。 <p>(氏) (民生委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 孤独老人は多い。連絡が来ない。お礼を言わなければならない。 ・ 一人暮らし。地味な時。寂しさから連絡が来ない。知人が来ると一人暮らし。寂しさを感じる。 ・ 助けを求めている。手伝ってもらって。お礼を言わなければならない。 ・ 身近に居る。相手がいる。安心感。 ・ サービス利用のやり方を知らない。一人で生活している。 <p>(氏) (民生委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 孤独老人は多い。連絡が来ない。お礼を言わなければならない。 ・ 一人暮らし。地味な時。寂しさから連絡が来ない。知人が来ると一人暮らし。寂しさを感じる。 ・ 助けを求めている。手伝ってもらって。お礼を言わなければならない。 ・ 身近に居る。相手がいる。安心感。 ・ サービス利用のやり方を知らない。一人で生活している。 	<p>(氏)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小規模なグループ。月1回開催。40-50人 ・ 会場。昼食。町内会。役割分担している <p>(日吉町)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 老人クラブ。40人。月1回 ・ カラオケ。お祭り。行事。会費の企画 ・ みんな集まってる <p>(泉町) 3年民生委員。2人。孤立死。いろいろある。お礼を言わなければならない。</p> <p>(氏) (民生委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 民生委員。福祉部。担当 ・ 市。市役所 <p>(氏) (民生委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者。地域のつながり。把握 ・ 高齢者。情報交換。イベント。お礼を言わなければならない。 ・ 地域。お礼を言わなければならない。 	<p>(氏) (民生委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 65歳。高齢者。男性多し ・ 高齢者の世帯。拒否 ・ 1年。1日は訪問。地味な時。寂しさから連絡が来ない。知人が来ると一人暮らし。寂しさを感じる。 ・ 朝早く。お礼を言わなければならない。 ・ 日中。お礼を言わなければならない。 	<p>隣。山町。お礼を言わなければならない。</p> <p>市役所。お礼を言わなければならない。</p> <p>市役所。お礼を言わなければならない。</p> <p>市役所。お礼を言わなければならない。</p> <p>市役所。お礼を言わなければならない。</p> <p>市役所。お礼を言わなければならない。</p>	<p>「やさしい街づくり」のため自分では何が出来るのか</p>